

倉庫DXの潮流とローカル5G・無線活用 アプリケーションの普及性

倉庫 × 無線 スマート物流勉強会

参加費
無料

会場

オープンイノベーション施設WAVE

(株式会社フジテックス内)

〒164-0001 東京都中野区中野二丁目24番11号

共催: Industry Alpha株式会社、
株式会社フジテックス、双日テックイノベーション株式会社

申込は
こちら



<https://warehouse-dx.20250926.peatix.com/>

申込締切: 2025年9月24日

2025
9/26 金
15:00 ~ 17:00

物流2024年問題に伴い倉庫DXの取組が広がっています。倉庫のDX化においては、AMR等のロボットやクラウドカメラ、スマートグラス等、様々な機器の運用が肝となりますが、倉庫においてこれらの機器が普及するほど、無線通信インフラが重要となります。広範なエリアに対し、干渉を避けつつ安定的な運用を、必要とされるデータ通信量を満たしながら、ローカル5G/WiFi/LoRaWan(IoT向けの低消費電力で長距離の無線通信規格)等を用途に応じて適切に活用することが求められます。その一つであるローカル5Gはまだ十分な普及には至っていない状況ですが、基地局の価格低下や、5Gの機能を制限することで低コスト・低消費電力のIoTデバイスに適した通信規格端末であるRedCapの実用化、政策的な導入推進の動きがある中で活用の敷居が低下すると見込まれます。

本イベントでは、倉庫におけるネットワーク構築のポイントとローカル5Gの活用、物流業界における無線活用アプリケーションの広がりに着目し、テーマとして取り上げます。ご関心がある方はぜひご参加ください。

タイムスケジュール

1 15:00~15:10 株式会社キャンパスクリエイト 専務取締役 須藤 慎

開催挨拶、本イベントの趣旨説明

2 15:10~15:30 株式会社フジテックス シニアマネージャー 半澤 真菜美

自動化・省人化における倉庫のネットワーク構築と注意点

3 15:30~15:55 双日テックイノベーション株式会社 ネットワークインテグレーション事業本部 事業推進部 二課 課長 門馬 崇

Celonaが起こす倉庫DXに必要なローカル5Gの破壊的イノベーション

4 15:55~16:05 途中休憩

5 16:05~16:25 Industry Alpha株式会社 事業開発部 事業開発部 梅原 誠人

AMR等ロボットの最適システム運用による倉庫DXと、ローカル5Gの有効活用に向けて

6 16:25~16:45 セーフィー株式会社 営業本部 第4ビジネスユニット 物流ソリューショングループ グループリーダー 中原 航 氏

物流現場のDXを進めるクラウドカメラ

7 16:45~17:00 ビュージックスジャパン株式会社 カスタマーサクセス 東藤 勝美 氏

物流業界でのスマートグラス活用について

Tokyo NEXT 5G
Tokyo NEXT 5G Boosters Project

Industry Alpha株式会社は、開発プロモーターである株式会社キャンパスクリエイトにより選定され、東京都「次世代通信技術活用型スタートアップ支援事業(Tokyo NEXT 5G Boosters Project)」の支援を受けております。

倉庫DXオープンイノベーション 推進プロジェクト

株式会社キャンパスクリエイトは本プロジェクトを通じて物流業界の産業振興に貢献するため、倉庫DXを実現する基幹サービスを提供するIndustry Alpha株式会社と連携し、倉庫DXの機運醸成や効果的な取組手法の調査・業界内周知、物流業界内で先端的な取組を行うステークホルダーのコミュニティづくり、ひいては倉庫保有者、荷主や様々な倉庫関連事業者とのオープンイノベーションによる倉庫DXを推進します。

物流2024年問題を契機に加速する倉庫DXの必要性

物流2024年問題により、物流業界の人手不足やコスト増大が懸念され、倉庫DXの必要性が高まっています。



プロジェクトの取組

倉庫の特徴に沿った先端的なデジタル技術・自動化機器を導入。

1 倉庫DXの普及に繋がるノウハウや事例を業界内に浸透

倉庫DXの実現に役立つ業界トレンドや取組事例、最新情報、サービスの導入効果等を広くご紹介。業界全体のDX機運を醸成します。



2 コミュニティ形成・ビジネスマッチング

倉庫DXを実現したいユーザーと、実現に貢献できるサプライヤーとの交流、更にはサプライヤー間の連携づくりも促進。



目指す未来

倉庫において、様々なロボット・搬送機器や先端サービスの普及による省人化・省力化の達成を目指します。複数の移動体の安定制御やAIの活用等高度情報処理を行うにあたり無線通信が重要となるため、ローカル5G等の次世代通信技術の普及も進めていきます。



プロジェクト
運営者

株式会社キャンパスクリエイト



CAMPUS CREATE Co.,Ltd.
株式会社キャンパスクリエイト

国立大学法人電気通信大学TLOかつ広域TLOとして、全国規模の産学官連携や産業振興に取り組んでいます。本プロジェクトは、物流業界の産業振興に向けて倉庫DXを推進します。

共同推進
パートナー

Industry Alpha株式会社



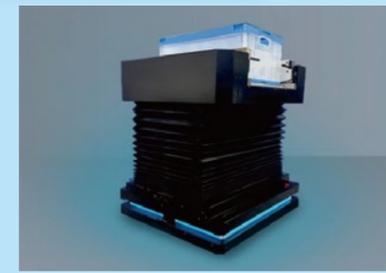
スマート工場・スマート倉庫の実現を目指すディープテック・スタートアップです。独自開発のAMR等のロボットと、WMS等のシステムや様々な機器と連携可能なシステム技術(FMS)が特徴です。

東洋経済特集
「すごいベンチャー100 2024年最新版」
物流・貿易カテゴリにおいて選定
URL: <https://www.industryalpha.net>

特徴1: 独自のAMR・ロボット・ソフトウェア群



185mmと薄型であり、可搬重量が大きい自立走行AMR



荷物の出し入れも可能なAMR

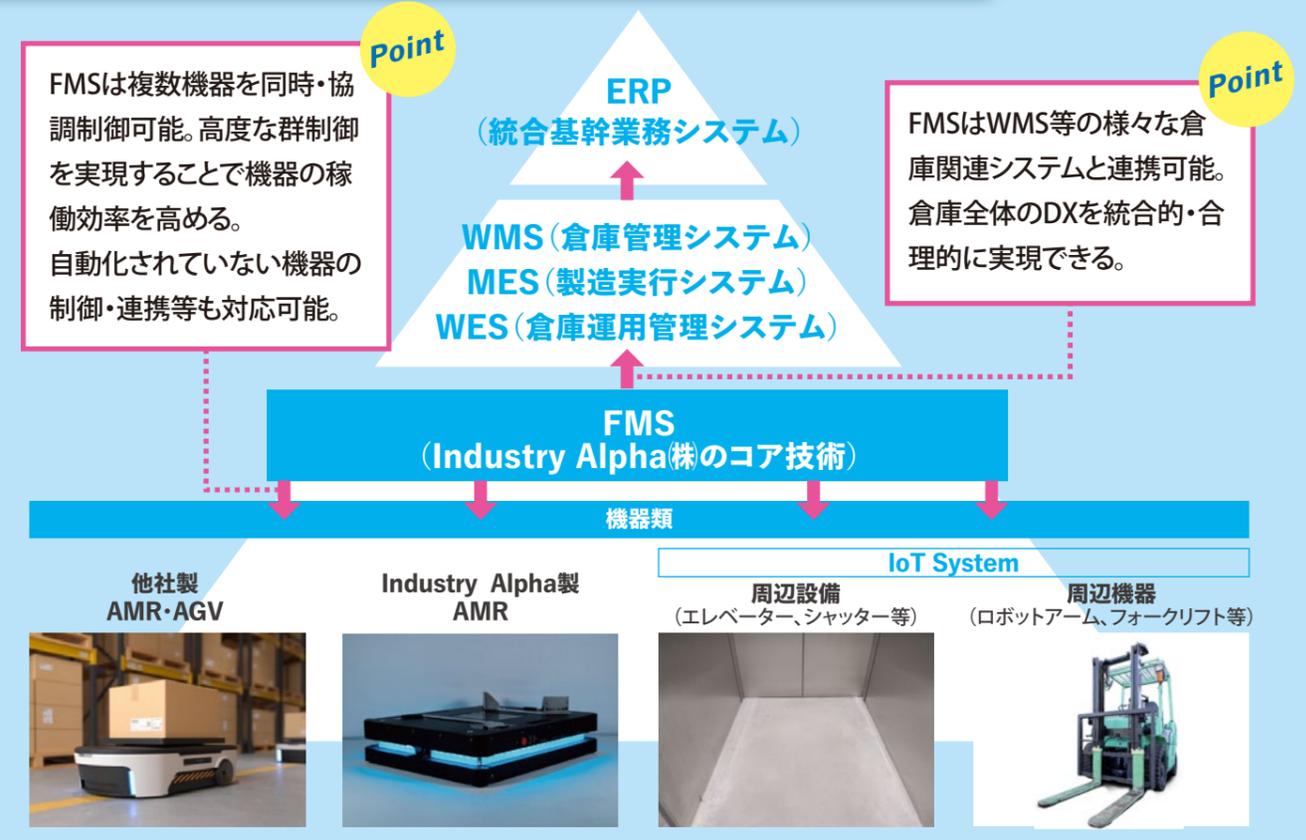


スピードと正確さを兼ね備えたピッキングアシストAMR

ローカル5G対応可能

現場に併せた柔軟な対応が可能

特徴2: FMS AMRを群制御すると同時に周辺機器を連携する自動化プラットフォーム



point

Industry Alpha株式会社ではスマート倉庫実現に向けたロードマップの作成、機器選定を含むシステム導入コンサルティングサービスも提供しています。